

組合員数103,301人  
支部数 947  
読者数 66,016人  
〔連絡先〕☎03(5978)2751 FAX03(5978)2777  
E-mail: honbu@nenkinsha-u.org  
ホームページ/年金者組合と入力し検索して下さい  
(5日現在)

年金者  
しんぶん

**第396号** 2022年12月15日(木)  
(通巻第595号)

**全日本年金者組合中央本部**

年金裁判

# 大法廷での審理を 憲法判断求め署名提出

国民年金では2人で何とか命をつなぐ状況、生きていくる年金を実現してほしい。高齢者の自立は若い人たちの希望にもなると思う。（愛知）

△△

医療費が倍になり、通院を減らしたら体調が悪化し、医学療法士さんら怒られてしまいま

た。政府の施策には人立場に立つて考えることが欠けていませんか

# 私たち

夫は国民年金だったの  
で遺族年金がありませ  
ん。私の年金と預金の取  
り崩しで生活していくま  
す。高齢になり一番の出  
費は医療費です。文化的  
な生活は夢物語です。

（愛知）

◇ ◇

（愛知）

軍事費より市民の生活  
を守ってください。自  
殺、貧困で子どもたちが  
犠牲になっています。我  
が子がリストラされて年  
金生活の老夫婦が子ども  
の生活を支えているケ  
スも多いです。

とった。利害で対立している両者に「いい顔をしたからである。▼「若殿様」礼賛の「文化人」は高額の講演料目当て。坦いで回る地元政治業者は自分らの利権確保のため、だまされまいぞ。

## 「大法廷での審理を」と最高裁要請行動に集まった全国の代表たち

東京高裁判決は、立府に忖度し広範な裁量を認めた。自ら裁判・司法の独立、違憲立法審査権そして人権の砦としての使命を放棄したものと云わざるを得ない。

には全国から55人が集まり、各地裁・高裁での経過を報告しあったのち、午後2時からエテニカス東京で報告集会を開催しました。

たことは国の財政事情を考慮することが必要であり……立法府の広い裁量適正さに止まらず、判断に至る理由が納得の得られる程度に示されているか、手続保障の観点から欠けるところはないか、人権の砦としての使命規約には触れず社会的障削減の自公政権の政策を追認するものでした。

立法院にそんたく  
東京高裁判決を批判

本高裁判決は、立法の度し広範な裁量をいた。自ら裁判・司法・違憲立法審査権と人権の砦としての放棄したものと言ふを得ない。

一九一六年、ハンセンが法定問題で最高裁判所に訴え、裁判官合同会

擁護するために柱となるべき立場にあると明言し、最高裁長官も、「裁判においては、判断自体の要性と裁判所の職責を改めて思いを致す」と述べた。

「国民の基本的人権を題にとどまらず、「『質的な高さが求められる』」とし、ハンセンは

金沢大学名誉教授 井上英夫氏

人権の砦としての行使を果たし、法の支配を量徹するためには、司法の独立を堅持し、行政府はもちろん立法府に対しても厳正に違憲審査権を行使すべきである。行政府の裁量権よりも立法府のは広い裁量権があるなどという理屈を憲法そして国際人権条約は決して許してはいない。

▼「超一流の家系に生まれ、幼少期から哲学を身につけていたからこそ、ゆるぎない国家観を持っていた賣のエリートです」。櫻井よしこさんの安倍晋三元首相礼賛である。

▽たしかに超一流の家系に生まれたことは認めよう。「金儲け」についてであるが。安倍晋三元首相が敬慕してやまない岸信介元首

旗  
この20年間4人が  
渋谷区生まれである。  
▽選挙区は岡山、山  
口、福岡、広島だが、  
4人とも父は衆議院議  
員。いうならば「江戸  
屋敷で生まれた若駿  
様」というわけだ。

## 最高裁に上告

## 44都府県原告団

# ひどい判決

# 風雪







埼玉年金者組合合唱団結成10周年を記念するコンサートが11月11日に開催されました。結成は2009年4月なので2年前に開催する予定だったのですが、コロナ禍で延期を余儀なくされ、やっと今年開催することができました。



## 歌声は平和の力 生きる力

埼玉年金者組合合唱団結成10周年を記念するコンサートが11月11日に開催されました。結成は2009年4月なので2年前に開催する予定だったのですが、コロナ禍で延期を余儀なくされ、やっと今年開催することができます。

い終わるごとに会場からは大きな拍手が送られました。都道府県単位で合唱団が組織されて以来、10年以上も継続してこられたのは、ひとえに指導・指揮者の太田真季さんの力と、歌うことが大好きな

団員のエネルギーが大きかったからです。団長の吉田勇さんは「歌声は、平和の力、生きる力」とこの歌声活動を通して実感した」とのこと。

なお、コンサートには金井誠指揮・埼玉合唱団が友情出演しました。

## 思い込め生き生き人生

作品展開く 石川県本部

年金者組合石川県本部は11月4日から7日ま

が創作した生き生き人生作品展を開催しました。これは「人生を楽しんで年金者組合員と友達



思いが込められた作品を熱心に鑑賞する来場者

## 仲間が増えた文化祭 会場に歌声響かせた

10月29日と30日の両日、群馬県館林市文化会館を会場に第24回館林邑楽支部文化祭を開催しま

で「来年もとますます意欲が出ます」と意気込んでいます。会場には署名人も多くいました。



見事な作品に感嘆の声が

で「来年もとますます意欲が出ます」と意気込んでいます。会場には署名人も多くいました。

コーナーも設置し、年金者組合リーフを持ち帰る

声があがっていました。2日目の午前中には地元のケーブルテレビが取材に訪れました。このころから来場者も増え、活気づきました。

午後は、詩吟と歌う会のサークルの皆さんのが日々の練習の成果を披露しました。会場にいた人々とともに歌声を響かせました。

新たなサークルの出品もあり、新しい仲間が増えた文化祭でした。

(千野貴史)

## 私の3大ニュース

2022年  
福引、コタツ、初墓参

群馬・館林邑楽支部  
加藤喜一

①福引大当たり。イベ

ントの福引で、私の足に

ぴったりのサイズの運動

靴を引き当てました。籤

運が悪い私にとっては大

当たりでした。

②コタツを買つ。5人

6人用から椅子付き2人

用に。立ち上がるのが楽

になりました。

③初墓参。5年前に結

婚した妻の実家のお墓へ

初めてお参りに。お線香とお花を手向けて読経。

くさんいただきました。すっきりします。  
③文通を始めた。新聞に投稿した私の文章を読んでお手紙をくださった方と文通が始まりました。こういう出会いもあるんですね。縁を大切にしたいです。

ベンチで楽しい談笑。  
②近所の方と夕方ウオーキング。雨の日を除いて一周500メートルの公園を廻り、歩いた後は忘れ得ぬ千竜さん

で、白山市民工房つるわで年金者組合員と友達

が創作した生き生き人生作品展を開催しました。これは「人生を楽しんで年金者組合員と友達

が創作した生き生き人生作品展を開催しました。そこに「愛犬ミルとともに」とミルの名前も入っていたことを大変うれしく思いました。

ミルは私の手作りのベンチで楽しい談笑。  
③今年もラジオ英会話。毎日ヒアリング、スピーキング、スペリングを頑張りました。

横断中」と書いたベントを着用し、私と一緒に園での生活は、辛く厳しくなっている。「命を守るものは日本の宝です。いものでした。保母たちは53人の園児を慰めようと、オルガンを弾いて懸命に歌います。そのけなげな姿に涙を誘われる観客も多くいました。

「いじめや虐待、自殺など、子どもたちの命が危うくなっています。『命を大切に』と言葉で言うよ

うくなっています。子どもは日本の宝です。いものでした。保母たちは53人の園児を慰めようと、オルガンを弾いて懸命に歌います。そのけなげな姿に涙を誘われる観客も多くいました。

横断中」と書いたベントを着用し、私と一緒に園での生活は、辛く厳しくなっている。「命を守るものは日本の宝です。いものでした。保母たちは53人の園児を慰めようと、オルガンを弾いて懸命に歌います。そのけなげな姿に涙を誘われる観客も多くいました。

横断中」と書いたベントを着用し、私と一緒に園での生活は、辛く厳しくなっている。「命を守るものは日本の宝です。いものでした。保母たちは53人の園児を慰めようと、オルガンを弾いて懸命に歌います。そのけなげな姿に涙を誘われる観客も多くいました。

横断中」と書いたベントを着用し、私と一緒に園での生活は、辛く厳しくなっている。「命を守るものは日本の宝です。いものでした。保母たちは53人の園児を慰めようと、オルガンを弾いて懸命に歌います。そのけなげな姿に涙を誘われる観客も多くいました。

## 日本母親大会で映画・講演

「あの日のオルガン」

第67回日本母親大会 in 埼玉・群馬が10月15、16日の両日に開催されました。

市民ホールで特別企画

「映画『あの日のオルガ

ン』鑑賞とお話を催さ

れ、280人余りが参加

しました。

『あの日のオルガン』

は1944年、保育園児

を空襲から守ろうと集団

疎開し奮闘した若き保母

たちの眞実の物語です。

力にのこそう、未来にのこそう。

印刷のことなら  
おまかせください

AP あかつき印刷株式会社  
TEL 03-3497-0531 FAX 03-3497-0043

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2 APビル  
https://www.ak-co.jp/





旧城下町の「古い町並み」(柳町)

は、山々の川や湧水を引き込んで家並み沿いに水路が巡らされていて、今なお生活用水として使われている。観光客向けに

歌を見かけた。「堰止め初穂りの芋洗いけり」柳町町並み保存会

駄菓子屋を営む。少し上流では、水辺に下りて川底の石をたわし簫で洗っている高齢男性がいた。水を愛しむこの町の人たちの心に少し触れた気がした。(岩井春樹)

森田美津子さんは近くで駄菓子屋を営む。少し上流では、水辺に下りて川底の石をたわし簫で洗っている高齢男性がいた。水を愛しむこの町の人たちの心に少し触れた気がした。(岩井春樹)

この冬は厳冬とか、しっかり着込んで散歩するなど元気に春を待つましよう。カギで二重マスにあてはまる仮名文字をみつけ、ABK-Lの順に並べある

この冬は厳冬とか、しっかり着込んで散歩するなど元気に春を待つましよう。カギで二重マスにあてはまる仮名文字をみつけ、ABK-Lの順に並べある

この冬は厳冬とか、しっかり着込んで散歩するなど元気に春を待つましよう。カギで二重マスにあてはまる仮名文字をみつけ、ABK-Lの順に並べある

純白の天守閣が真っ赤な紅葉に囲まれて青空にそびえている。ギシギシ床音を立てながら天守閣にのぼる。周辺の山々が一望でき、吉田川の両岸に2階建ての家屋がぎっしり並んでいる。

18世紀半ば、年貢の取り立て方法の変更などに怒った百姓たちが蜂起し、藩主ばかりか老中などが幕府の中核まで失脚に追い込んだあの歴史的な郡上一揆(宝曆騒動)。当時の城下町はどんな様子だったのだろう。

19、ある軒先にはこんな

純白の天守閣が真っ赤な紅葉に囲まれて青空にそびえている。ギシギシ床音を立てながら天守閣にのぼる。周辺の山々が一望でき、吉田川の両岸に2階建ての家屋がぎっしり並んでいる。

18世紀半ば、年貢の取

り立て方法の変更などに

怒った百姓たちが蜂起

し、藩主ばかりか老中な

ど幕府の中核まで失脚に

追い込んだあの歴史的な

郡上一揆(宝曆騒動)。

当時の城下町はどんな様

子だったのだろう。

19、ある軒先にはこんな

純白の天守閣が真っ赤な紅葉に囲まれて青空にそびえている。ギシギシ床音を立てながら天守閣にのぼる。周辺の山々が一望でき、吉田川の両岸に2階建ての家屋がぎっしり並んでいる。

18世紀半ば、年貢の取

り立て方法の変更などに

怒った百姓たちが蜂起

し、藩主ばかりか老中な

ど幕府の中核まで失脚に

追い込んだあの歴史的な

郡上一揆(宝曆騒動)。

当時の城下町はどんな様

子だったのだろう。

19、ある軒先にはこんな

純白の天守閣が真っ赤な紅葉に囲まれて青空にそびえている。ギシギシ床音を立てながら天守閣にのぼる。周辺の山々が一望でき、吉田川の両岸に2階建ての家屋がぎっしり並んでいる。

18世紀半ば、年貢の取

り立て方法の変更などに

怒った百姓たちが蜂起

し、藩主ばかりか老中な

ど幕府の中核まで失脚に

追い込んだあの歴史的な

郡上一揆(宝曆騒動)。

当時の城下町はどんな様

子だったのだろう。

19、ある軒先にはこんな

純白の天守閣が真っ赤な紅葉に囲まれて青空にそびえている。ギシギシ床音を立てながら天守閣にのぼる。周辺の山々が一望でき、吉田川の両岸に2階建ての家屋がぎっしり並んでいる。

18世紀半ば、年貢の取

り立て方法の変更などに

怒った百姓たちが蜂起

し、藩主ばかりか老中な

ど幕府の中核まで失脚に

追い込んだあの歴史的な

郡上一揆(宝曆騒動)。

当時の城下町はどんな様

子だったのだろう。

19、ある軒先にはこんな

純白の天守閣が真っ赤な紅葉に囲まれて青空にそびえている。ギシギシ床音を立てながら天守閣にのぼる。周辺の山々が一望でき、吉田川の両岸に2階建ての家屋がぎっしり並んでいる。

18世紀半ば、年貢の取

り立て方法の変更などに

怒った百姓たちが蜂起

し、藩主ばかりか老中な

ど幕府の中核まで失脚に

追い込んだあの歴史的な

郡上一揆(宝曆騒動)。

当時の城下町はどんな様

子だったのだろう。

19、ある軒先にはこんな

純白の天守閣が真っ赤な紅葉に囲まれて青空にそびえている。ギシギシ床音を立てながら天守閣にのぼる。周辺の山々が一望でき、吉田川の両岸に2階建ての家屋がぎっしり並んでいる。

18世紀半ば、年貢の取

り立て方法の変更などに

怒った百姓たちが蜂起

し、藩主ばかりか老中な

ど幕府の中核まで失脚に

追い込んだあの歴史的な

郡上一揆(宝曆騒動)。

当時の城下町はどんな様

子だったのだろう。

19、ある軒先にはこんな

純白の天守閣が真っ赤な紅葉に囲まれて青空にそびえている。ギシギシ床音を立てながら天守閣にのぼる。周辺の山々が一望でき、吉田川の両岸に2階建ての家屋がぎっしり並んでいる。

18世紀半ば、年貢の取

り立て方法の変更などに

怒った百姓たちが蜂起

し、藩主ばかりか老中な

ど幕府の中核まで失脚に

追い込んだあの歴史的な

郡上一揆(宝曆騒動)。

当時の城下町はどんな様

子だったのだろう。

19、ある軒先にはこんな

純白の天守閣が真っ赤な紅葉に囲まれて青空にそびえている。ギシギシ床音を立てながら天守閣にのぼる。周辺の山々が一望でき、吉田川の両岸に2階建ての家屋がぎっしり並んでいる。

18世紀半ば、年貢の取

り立て方法の変更などに

怒った百姓たちが蜂起

し、藩主ばかりか老中な

ど幕府の中核まで失脚に

追い込んだあの歴史的な

郡上一揆(宝曆騒動)。

当時の城下町はどんな様

子だったのだろう。

19、ある軒先にはこんな

純白の天守閣が真っ赤な紅葉に囲まれて青空にそびえている。ギシギシ床音を立てながら天守閣にのぼる。周辺の山々が一望でき、吉田川の両岸に2階建ての家屋がぎっしり並んでいる。

18世紀半ば、年貢の取

り立て方法の変更などに

怒った百姓たちが蜂起

し、藩主ばかりか老中な

ど幕府の中核まで失脚に

追い込んだあの歴史的な

郡上一揆(宝曆騒動)。

当時の城下町はどんな様

子だったのだろう。

19、ある軒先にはこんな

純白の天守閣が真っ赤な紅葉に囲まれて青空にそびえている。ギシギシ床音を立てながら天守閣にのぼる。周辺の山々が一望でき、吉田川の両岸に2階建ての家屋がぎっしり並んでいる。

18世紀半ば、年貢の取

り立て方法の変更などに

怒った百姓たちが蜂起

し、藩主ばかりか老中な

ど幕府の中核まで失脚に

追い込んだあの歴史的な

郡上一揆(宝曆騒動)。

当時の城下町はどんな様

子だったのだろう。

19、ある軒先にはこんな

純白の天守閣が真っ赤な紅葉に囲まれて青空にそびえている。ギシギシ床音を立てながら天守閣にのぼる。周辺の山々が一望でき、吉田川の両岸に2階建ての家屋がぎっしり並んでいる。

18世紀半ば、年貢の取

り立て方法の変更などに

怒った百姓たちが蜂起

し、藩主ばかりか老中な

ど幕府の中核まで失脚に

追い込んだあの歴史的な

郡上一揆(宝曆騒動)。

当時の城下町はどんな様

子だったのだろう。

19、ある軒先にはこんな

純白の天守閣が真っ赤な紅葉に囲まれて青空にそびえている。ギシギシ床音を立てながら天守閣にのぼる。周辺の山々が一望でき、吉田川の両岸に2階建ての家屋がぎっしり並んでいる。

18世紀半ば、年貢の取

り立て方法の変更などに

怒った百姓たちが蜂起

し、藩主ばかりか老中な

ど幕府の中核まで失脚に

追い込んだあの歴史的な

郡上一揆(宝曆騒動)。

当時の城下町はどんな様

子だったのだろう。

19、ある軒先にはこんな

純白の天守閣が真っ赤な紅葉に囲まれて青空にそびえている。ギシギシ床音を立てながら天守閣にのぼる。周辺の山々が一望でき、吉田川の両岸に2階建ての家屋がぎっしり並んでいる。

18世紀半ば、年貢の取

り立て方法の変更などに

